

にかは、よはひくらべするかほにや、まいり侍らぬことは、かゝるさとすみにも、うるくしき心
ちし侍れば、つゝましくおもひ給へられてなん、いとかしこきおほせごとをぞ、返々聞えさせ侍
るときこえ給略下

〔枕草子〕たゞすぎにすぐる物
人のよはひ